

バリアフリー改修工事に伴う固定資産税減額申告書

令和 年 月 日

舞鶴市長様

申告者 (納税義務者) 住所 (所在) _____
カガナ

氏名 (名称) _____ 印

個人番号又は法人番号 (右詰め)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

電話 () - _____

代理人 住所 _____
カガナ

氏名 (名称) _____ 印

個人番号又は法人番号 (右詰め)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

電話 () - _____

舞鶴市市税条例附則第7条の3第7項の規定に基づき、次の家屋に係るバリアフリー改修工事に伴う減額措置の適用について、事実を証する書類を添えて申告します。

家屋の内訳	所在・地番				家屋番号		
	種類 (用途)		構造		持家の種類	<input type="checkbox"/> 一戸建 <input type="checkbox"/> マンション	
	床面積			m ²	居住用床面積		
	建築年月日	. .	登記年月日	. .	改修工事完了年月日	. . .	
工事内容	バリアフリー改修工事費用	全体工事費用 _____ 円 (バリアフリー改修工事以外の工事を含む) バリアフリー改修工事費用 _____ 円 - 給付・補助金額 _____ 円 = 自己負担額 _____ 円					
	実施された工事にチェック☑を入れてください。	<input type="checkbox"/> 廊下又は出入口等の拡幅 <input type="checkbox"/> 階段の勾配の緩和 <input type="checkbox"/> 浴室の改良	<input type="checkbox"/> 便所の改良 <input type="checkbox"/> 手すりの取付け <input type="checkbox"/> 床の段差の解消	<input type="checkbox"/> 引き戸への取替え <input type="checkbox"/> 床表面の滑り止め化 <input type="checkbox"/> その他			

【3ヶ月以内に提出できなかった理由】 ※工事完了日から3ヶ月以内に提出できなかった場合のみ記入してください。

必要とした方	氏名 (生年月日)	(年 月 日)	該当する部分	<input type="checkbox"/> 65歳以上の高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 要介護、要支援認定者
	住所			

世帯区分等状況確認

本申告書記載の内容を審査するにあたり、世帯区分・現住所・介護保険給付及び助成制度の利用状況を固定資産税担当課が各業務担当課へ照会し、当該工事の領収書、工事写真の写しの提出を依頼することに同意します。

署名 _____

※ 上記の内容に同意いただける場合は、署名をお願いします。署名がない場合、審査を行う上で添付書類以外の書類が必要となった際、その都度提出していただくことになります。

☆下記処理欄は記入する必要がありません。

処理欄	【受付時確認】 <input type="checkbox"/> 改修工事完了から3ヶ月以内である <input type="checkbox"/> 記載内容に漏れがない <input type="checkbox"/> 必要な添付書類が揃っている	受付印	軽減コード	処理日	
	31		令和 年 月 日		
			担当者	確認者	

* 添付書類及び記入方法については、裏面に記載しております。

添付書類（地方税法施行規則附則第7条第7項の規定に基づく書類）

- 改修工事に係る明細書（当該改修工事の内容及び費用の確認ができるもの）（※）
 - 改修工事箇所の写真（※） ○ 領収書（改修工事費用を支払ったことを確認することができるもの）（※）
 - 本市の介護保険住宅改修費支給制度・すこやか住まい改修助成制度及び障害者住宅改修助成制度給付金の決定（確定）通知書等（給付金額の記載のあるもの）の写し ○ 該当する区分に応じた書類
 - ・ 65歳以上の高齢者 …………… 住民票の写し（市外に住民票がある方のみ）
 - ・ 要介護及び要支援認定者 …………… 介護保険の被保険者証の写し
 - ・ 障害者 …………… 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳等の写し
- （※）本市の介護保険住宅改修費支給制度・すこやか住まい改修助成制度及び障害者住宅改修助成制度給付金を利用された工事で、すでに※印の書類を各業務担当課に提出されている場合は不要となります。
（ただし、世帯区分等状況確認欄に同意する署名をお願いします。）

記入方法

- 1 申告者（納税義務者）の欄には、バリアフリー改修工事に伴う減額措置の適用を受ける家屋の納税義務者の住所または所在及び氏名または名称及び電話番号を記入し、押印してください。
- 2 代理人の欄には、納税義務者が法人の場合は法人を代表して申告する人、その他の代理人の場合はその代理人の住所、氏名及び電話番号を記入し、押印してください。
なお、法人又は代理人の場合は、納税義務者からの委任状を添付してください。
- 3 家屋の内訳欄には、所在・地番・家屋番号・種類(用途)・構造・持家の種類・床面積・居住用床面積・建築年月日・登記年月日・改修工事完了年月日・改修工事費用・工事内容をそれぞれ記入してください。

※記入例

家屋の内訳	所在・地番	舞鶴市◇番□□			家屋番号	◇-□□
	種類(用途)	専用住宅	構造	木造	持家の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一戸建 <input type="checkbox"/> マンション
	床面積	115.50㎡		居住用床面積	115.50㎡	
	建築年月日	S56.12.20	登記年月日	S56.12.25	改修工事完了年月日	H19.4.10
工事内容	バリアフリー改修工事費用	全体工事費用 <u>1,500,000</u> 円（バリアフリー改修工事以外の工事を含む） バリアフリー改修工事費用 <u>1,200,000</u> 円ー給付・補助金額 <u>300,000</u> 円 =自己負担額 <u>900,000</u> 円				
	実施された工事にチェック <input checked="" type="checkbox"/> をいれてください	<input type="checkbox"/> 廊下又は出入口等の拡張 <input type="checkbox"/> 便所の改良 <input checked="" type="checkbox"/> 引き戸への取替え <input type="checkbox"/> 階段の勾配の緩和 <input checked="" type="checkbox"/> 手すりの取付け <input type="checkbox"/> 床表面の滑り止め化 <input checked="" type="checkbox"/> 浴室の改良 <input type="checkbox"/> 床の段差の解消 <input type="checkbox"/> その他				

- 4 改修工事を必要とした方の欄には、申告要件を満たす方（改修工事完了後の1月1日において65歳以上の者、要介護又は要支援の認定を受けている者、障害者等）の氏名・該当する区分・住所をそれぞれ記入してください。

※記入例

必要とした方を	氏名 (生年月日)	舞鶴太郎 (昭和17年1月1日)	該当する区分	<input checked="" type="checkbox"/> 65歳以上の高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input checked="" type="checkbox"/> 要介護、要支援認定者
	住所	舞鶴市◇番□□		

世帯区分等状況確認

本申告書記載の内容を審査するに当たり、世帯区分・現住所・介護保険給付及び助成制度の利用状況等を固定資産税担当課が各業務担当課へ照会し、当該工事の領収書・工事写真の写しの提出を依頼することに同意します。

署名 舞鶴太郎

※ 上記の内容に同意いただける場合は、署名をお願いします。署名がない場合、審査を行う上で添付書類以外の書類が必要となった際、その都度提出していただくことになります。